

Bluetoothスリムキーボード 取扱説明書



- 製品を分解したり、改造しないでください。
- 本製品に衝撃を加えないようにしてください。
- 0℃～40℃の気温環境でお使いください。
- 保証規定をよく読み正しくお使いください。

本製品は2.4GHz周波数帯域を使用しています。Bluetoothは2.4GHz無線機器や無線LAN機器と同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機器に影響を与えることがあります。

この機器の使用周波数帯域は2.4GHz帯です。この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

- 1.この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 2.万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

快適な使用方法

- 手首はまっすぐにのばし、指は少し曲げた状態にする。
- 手はキーボード上で肘に対して少なくとも90°になるようにする。
- 肩に力を入れたり、肩をすくめず、余分な力を入れない。
- 15分間タイプする度に、1～2分休憩をとってください。
- 腕や肘を休めるため、手置き台(リストレスト)や肘付椅子の併用をしてください。
- 画面を見るときは、心持ち視線が下がるように椅子の高さを調節してください。
- 窓より少なくとも2mは離れて、自然光の入ってくる場所で、画面のコントラストを調節してください。画面にはフィルターを装着することをオススメします。

この度は、Bluetoothスリムキーボード「400-SKB068」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったらこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①キーボード 1台
 - ②USB充電ケーブル 1本
 - ③取扱説明書・保証書(本書) 1部
- ※欠品や破損があった場合は、品番(400-SKB068)と上記の番号(①～③)と名称(USB充電ケーブルなど)をお知らせください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

取扱い上のご注意

- 航空機内でのご使用は、計器に影響を及ぼす可能性があるので使用しないでください。
- 本製品は電気で作動しておりますので、発火する恐れがあります。万一煙が出たり変なにおいが出た場合は、本製品及び接続しているパソコンや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。
- 雷がなっている時に、本製品やケーブルに触らないでください。
 - ▲落雷により感電する恐れがあります。
- 本製品のカバーを開けたり、分解しないでください。
 - ▲故障や感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。
 - ▲本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。
- 本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
 - ▲感電や火災、故障の原因となることがあります。
- 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
 - ▲故障・破損などの原因となることがあります。
- 本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管しないでください。
 - ▲故障・感電などの原因となることがあります。
- 本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置かないでください。
 - ▲火災や故障の原因となることがあります。
- 本製品は不安定な場所に設置したり、保管しないでください。
 - ▲落下により故障・破損の原因となることがあります。
- 本製品や他の機器のケーブルを抜き差しする時には、必ずコネクタ部分を持ち無理な力を加えないでください。
 - ▲故障・破損などの原因となることがあります。
- 本製品のケーブルや接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉ではさまないでください。またこれらのケーブルを引っ張ったり折り曲げないでください。
 - ▲火災や故障の原因となることがあります。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
 - ▲定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
 - ▲塗装を痛めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておられません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 本製品は日本国内用に作られております。日本国外の規格等には準拠していません。

1.ご使用前の準備

Bluetooth機器を使用するには、はじめにBluetooth機器同士を「ペアリング」する必要があります。

対応OSを確認します。
→4.対応機種へ 5.対応OSへ

キーボードを充電します。
→2.内蔵バッテリーの充電方法へ

・パソコンの電源を入れOSを起動します。
・Bluetoothのペアリング操作を行います。
・キーボードが使えるようになります。
→8.ペアリング設定方法へ

2.内蔵バッテリーの充電方法

本製品側面のコネクタを付属のUSB充電ケーブルでパソコンなどの電源を供給できるUSBポートに接続してください。自動的に充電が開始されます。充電中はキーボード部右上の充電LEDが点灯します。(通常充電時間:3時間)充電中はLEDが赤色に光り、充電後は消灯します。

リチウムイオン(充電電池)電池内蔵。電池交換の手間がいらす、経済的な工口設計です。

3.特長

- 従来のパンタグラフキーボードと比較し、キータッチ音が約1/3(音響パワー換算)になりました。
- タブレットやスマートフォンでも使えるBluetoothキーボードです。
- 幅345mmと省スペースながらテンキーを配置し、サイズを極限まで小さくした超コンパクトデザインです。
- 軽快な入力感が得られるパンタグラフキーボードです。
- 繰り返し充電できるリチウムイオン電池を内蔵しています。
- 持ち運び時に便利な電源ON・OFFスイッチが付いています。
- キーボードカバーを採用しています。
- 使用しない時は立てて収納できます。
- 2段階調整が可能なスタンド付きです。

タブレットやスマートフォンをノートパソコンのように使えます。

キーボードが自立するので、デスクスペースを広く使うことができます。



<受信距離>

Bluetooth dongle・Bluetooth機器とキーボード
受信距離は最大約10mです。
(障害物のない、直線距離の環境において)

本製品
半径10m
(Bluetooth Class2)



従来のワイヤレス
(2.7MHz)
半径1.5m

※ただし、金属製の机など電波障害のおこりやすい環境での使用の場合、受信距離が短くなる場合があります。

4.対応機種

HIDプロファイルに対応したBluetooth機器

5.対応OS

Windows 10・8.1・8・7
Android Ver.3.0以上

6.仕様

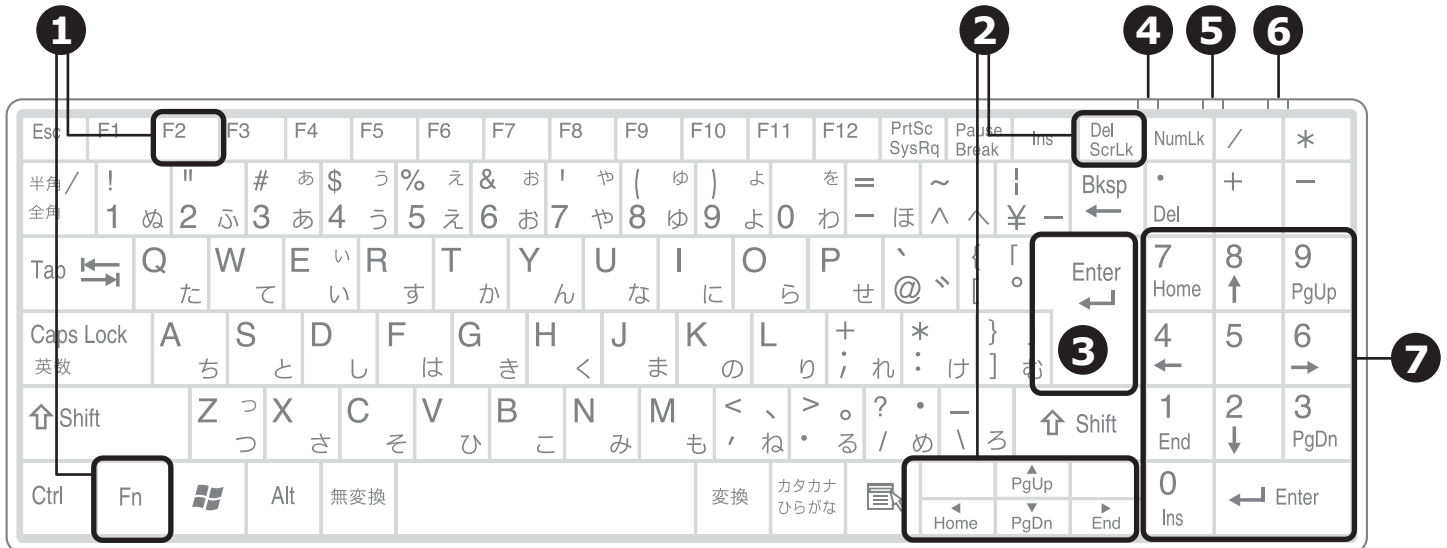
ワイヤレス方式	Bluetooth Ver.3.0
通信距離	最大約10m ※使用環境により異なります。
送信出力	Class 2
対応プロファイル	HID
キー数・キーピッチ	102キー・19mm※文字キー以外は除きます。
キーストローク	2.0±0.1mm
動作力	50±20g
キースイッチ	パンタグラフ
キー表示	日本語109A配列
使用電池	リチウムイオン
消費電流	最大3mA
バッテリー寿命	連続使用約165時間
充電時間	約3時間
サイズ・重量	W345×D115×H19mm・350g
付属品	USB充電ケーブル、取扱説明書

※ノートパソコンや各メーカー純正キーボードのファンクションキーにあらかじめ割り付けられている特殊機能(画面の明度調整やボリュームのアップダウンなど)は、このキーボードからは操作できません。

※Windowsが起動する前のコマンド(BIOSの設定、SCSIボードの設定など)は使用できない場合があります。

※iPhone、iPadなどのiOSには対応していません。

7.基本操作



1 ペ어링モードボタン

「Fn」キーと「F2」を同時に押すと、ペアリングモードになります。

2 キーボード上で紫色に印刷されたキーは、「Fn」キーと同時に押すことで動作します。

3 Enterキー

7 数字キー

4 「NumLock」LED

NumLockがONの時、青色のLEDが点灯

5 「電源/充電」LED

●充電ケーブルなし

ペアリングをしていない…電源スイッチをONにした後、数秒間青色のLEDが点灯
ペアリング中…青色のLEDが常時点灯
Bluetoothが一時的にスリープ状態…消灯

●充電ケーブル接続時



キーボードをOFFの状態接続…充電中は赤色で点灯、充電完了で消灯
キーボードをONの状態接続…充電中は紫色で点灯、充電完了で青色に点灯

6 「ペアリング」LED

Bluetoothペアリングモード中は青色のLEDが点滅、完了すると消灯

8. キーボードペアリング方法

Windows 10の場合

- 1.画面左下のWindowsマークをクリックし、「スタートメニュー」を開き、「設定」をクリックします。
- 2.「Windowsの設定」の中から「デバイス」をクリックします。
- 3.「Bluetoothとその他のデバイス」をクリックし「+」をクリックします。
- 4.本製品の電源をONにします。「Fn」+「F2」キーを同時に押してペアリングを開始します。ペアリングLEDが点滅します。






- 5.「デバイスを追加する」の「Bluetooth」をクリックします。
- 6.「400-SKB068」をクリックします。



- 7.「接続済み」と表示されれば、ペアリングは完了です。
8. Bluetoothとその他デバイスに「400-SKB068」が追加されます。






Windows 8.1の場合




- 1.画面右端に、「チャーム」を表示させます。
【チャームの表示方法】
マウス、およびタッチパッドを使用できる場合はマウスカーソルを右上もしくは左下に固定、タッチパネルの場合は右画面外側から内側に向かってスワイプすると表示されます。
- 2.「設定」をクリック、またはタッチし、「PC設定の変更」をクリック、またはタッチします。
- 3.左のメニューにある「PCとデバイス」をクリック、またはタッチします。
- 4.本製品の電源をONにします。「Fn」+「F2」キーを同時に押してペアリングを開始します。ペアリングLEDが点滅します。
- 5.「400-SKB068」が表示されたら、クリック、またはタッチしてペアリングします。数秒後、インストールが完了します。



Windows 8の場合

- 1.画面右端に、「チャーム」を表示させます。
- 2.「設定」をクリック、またはタッチし、「PC設定の変更」をクリック、またはタッチします。
- 3.左のメニューにある「デバイス」をクリック、またはタッチします。
※事前にBluetoothが「ON」である必要があるため、「ワイヤレス」をクリックまたはタッチし、状態を確認してください。
- 4.右に表示される「デバイスの追加」をクリックします。
- 5.本製品の電源をONにします。「Fn」+「F2」キーを同時に押してペアリングを開始します。ペアリングLEDが点滅します。
- 6.「400-SKB068」が表示されたら、クリック、またはタッチしてペアリングを完了させます。
- 7.ペアリングが完了した後、「Fn」+「Q(Win, Android)」のキーを同時に押し、Windowsの配列に変更してください。

Windows 7の場合

- 1.タスクバー左下の「Windowsボタン(スタートボタン)」をクリックし、「デバイスとプリンター」を選択します。
- 2.左上の「デバイスの追加」をクリックします。
- 3.本製品の電源をONにします。「Fn」+「F2」キーを同時に押してペアリングを開始します。ペアリングLEDが点滅します。
- 4.「400-SKB068」が表示されたら、「次へ」を選択します。その後ペアリングが行われ、完了です。

※1: ペアリング操作、および待ち時間中にタイムアウト(ペアリング、インストール)が完了しない場合

パソコンがインターネットに接続されており、かつ設定で「デバイス用のドライバーのインストール設定」が自動更新になっている場合、接続中にHIDドライバーのアップデート検索が行われ、ペアリング有効時間を過ぎ、ペアリングに失敗する場合があります。その際は、次の項目の設定方法で自動更新を一時的に止めて再設定してください。

